


教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
公民	倫理	3年 スーパー特進コース文系	必修	2

目 標	<p>1. 人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする力を養う。</p> <p>2. 広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を養う。</p>
教科書	『詳述倫理』(実教出版)
副教材	『詳述倫理新課程版 演習ノート』(実教出版) 『テオリア 最新 倫理資料集』(第一学習社)
授業形態	・大学受験(大学入学共通テスト・国公立二次・私立大入試)に向けた対策を中心とした講義形式による授業とする。また、理解を深めるために、グループワーク、ICT 機材等を活用する。
評価規準	<p>&lt;知識及び技能&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解できているか。</li> <li>・諸資料から、人間としての在り方や生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けられているか。</li> </ul> <p>&lt;思考力・判断力・表現力&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力を養えているか。</li> <li>・現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考したり、説明や対話したりする力を養えているか。</li> </ul> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり、他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしていたりできているか。</li> <li>・多面的、多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深められているか。</li> </ul>
評価方法	小テスト・中テストの結果と授業への取り組み方(態度・忘れ物・発表・提出物)を考慮して、総合的に評価する。
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。解説、授業内容と教科書の記述内容、板書事項、図表などをしっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めるとともに、必ず復習し内容の定着を図ること。</li> <li>・倫理とは、愛の教えや人間の尊厳、自分自身の人生観や世界観を育てる科目である。自己中心的になりがちな私たちは、現代社会において他者と共生し、生きる力を学ぶことがとても大切なのだと考えてほしい。</li> </ul>

授業計画及び試験計画[ 倫理 : 3年スーパー特進コース文系 ]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1-1 青年期の課題と自己形成	■																																			
1-2 人間とは何か																																				
2-1 ギリシア思想																																				
2-2 キリスト教																																				
2-3 イスラーム																																				
2-4 仏教																																				
2-5 中国思想																																				
2-6 宗教・芸術と人生																																				
3-1 人間の尊厳																																				
3-2 科学・技術と人間																																				
3-3 民主社会と自由の実現																																				
3-4 社会と個人																																				
3-5 近代的人間の見直し																																				
3-6 現代の暴力に抗して																																				
4-1 古代日本人の思想																																				
4-2 日本の仏教思想																																				
4-3 近世日本の思想																																				
4-4 西洋思想の受容と展開																																				
5-1 生命の倫理																																				
5-2 環境の倫理																																				
5-3 科学技術の倫理																																				
6-1 福祉の課題																																				
6-2 文化と宗教の課題																																				
6-3 平和の課題																																				
凡 例																																				
 授業計画																																				